

浦安市学習支援事業「ドラフトゼミ」

明海大学 外国語学部 英米語学科3年

佐久間 健祐

2021年2月6日

事業概要

- 浦安市学習支援事業「ドラフトゼミ」
 - ・ 貧困に置かれている子ども達、親御さんへの支援



法律に基づく活動

- ➡ **生活困窮者自立支援法**
(平成25年法律第105号)



現在の日本の貧困問題

子ども達の抱える貧困問題の現状



浦安市学習支援事業「3本柱」

- ① 学習支援
- ② 居場所作り
- ③ 社会体験

① 学習支援

- 主に子ども達が持参した課題の学習を支援
- 雑談を交えたコミュニケーション

12/16(金)

学習に関係しないものは、まとめてしまい
スマホは休むい中にしましょう。

~~19:00 ~ 19:45 学習の休~~

• 17:45 ~ 18:00 休むい

18:00 ~ 18:45 学習の休

• 18:45 ~ 19:00 休むい

19:00 ~ 19:45 学習の休

19:45 ~ 片付け、帰電。





- 
- 
- 基本的に一対一、もしくは2人を同時に見る形



参加している学生の声

- 「生徒と様々な話をしてコミュニケーションをとるうちに異なる視点から児童・生徒を見られるようになった」

(3年 高橋)



参加している学生の声②

- ▶ 「英語を通じて生徒の力になれているという実感がある」

(2年 及川)



参加している学生の声③

- ▶ 「子どもたちとの向き合い方を知り、寄り添うことを大切にするようになった」

(2年 君塚)



②居場所作り

- イベントを通じた内面的なサポート



③社会体験

- ・ 様々な職場での仕事体験



学習支援の事業内容

日常生活における相談

中学、高校、大学進学に向けた支援
(受験対策)

高校進学者の中退防止に関する支援



学習支援における日常生活相談

雑談時の子ども達の様子



大変生き生きとしている



- 
- 
- 学習時間の合間で日常的な話を聞き、コミュニケーションをとる。



受験対策①：筆記試験

- ▶ 公立高校の過去問題集を用いた模擬試験



受験対策②：面接練習

- 空き部屋を利用した面接練習
- 入室から退出まで



新たな試み

- 実体験に基づいたプレゼンテーション





題材

- ① 「オーストラリアでの異文化体験」
- ② 「英語の面白さを知る」
「日々の物事に対する考え方」



子ども達に新たな居場所を

- ・子どもたちのもう一つの心の拠り所に
- 

浦安市学習支援事業を通じて

- ▶ ・子ども達から成績向上の声や学習に対しての前向きな気持ちを聞くことが喜びになっている。英語で伸び悩んだ経験を活かし、今後も子ども達と向き合っていきたい。

(2年 及川)

浦安市学習支援事業を通じて②

- 自分たち大学生は根本的な問題の解決は出来ないが、内面的なサポートをして支えることは出来る。将来教員になる時のためにこの活動の時間を大切にしていきたい。

(2年 君塚)

学習支援を通して③

- ・ 実際に英語の学習を支援している際、将来英語を使って働きたいという生徒も出てきているため、支援に熱が入る。今後も積極的に夢を叶える手伝いをしていきたい。

(3年 高橋)

私の感想

- ▶ 学習支援に携わり早くも1年が経過しました。貧困問題の厳しさを目の当たりにしたと同時にそんな状況下でも彼らの目は生きる力で満ちている、と感じています。子ども達が将来大人になった時によりよい生活を送れるようにするため、学習面のみならず内面のサポート、自分の持つ新しい可能性に気付きその力を存分に発揮できる手助けができるよう今後も尽力したいと考えています。

(佐久間)



- 
- 皆さんも僕たちと一緒にドラフトゼミにボランティアとして参加してみませんか？

関心のある方は、是非明海大学の
佐久間健祐にご連絡ください。



ご清聴ありがとうございました。

